

協議会開催日	委員属性	委員からの意見	対応（反映）状況
H28.12.7	医師会	小児科診療ブースの数は十分に確保してほしい。	帝京大学の教授から、新病院になった際はさらなる医師を派遣いただけるという話をいただいているので、感染症患者用も含め、5室で考えているので充分だろう。
H28.12.7	利用者	新病院移転に伴い、院外薬局を出来るだけ近場に作ってほしい。	数年前より、予定地近隣に調剤薬局予定地が存在しているので、その予定地に建つだろう。
H28.12.7	利用者	患者数の増加による駐車場確保と地域住民とのトラブルがないようお願いしたい。	患者満足度アンケートと来院患者数を参考に、敷地内は患者用200台を用意。 職員用は敷地外の民間駐車場100台を職員個人が契約し借りる予定。 近隣マンションの通学路に面している北側出入口は、通常時は封鎖し大規模災害等の際に救急隊が侵入できるよう計画している。
H28.12.7	利用者	地域住民への説明会を多く開催し、不満が出ないよう努めてほしい。互いに歩み寄って、住民との触れ合いを大事にしていきたい。	H29.2月～3月に住民説明会を予定している。 具体的には、建築に係る振動や騒音、救急車のサイレン等の住宅への影響を説明する予定。
H29.3.8	関係医療機関	病室からの目線が気になるといった住民の声に対して配慮をお願いしたい。	相当な距離は取っているが、実際に建てた後の見学会等で確認していただき、それでも気になるようならばカーテンやフィルムの運用やすりガラス等で対応していく。
H29.3.8	利用者	商業施設からの連絡ブリッジをぜひとも完成していただきたい。	病院の2階へ接続する計画で現在、関係行政機関と協議中。
H29.3.8	関係医療機関	新病院での透析ベッド配置を見ると、かなり患者数が増える見込みなので、自治医大や日赤病院から貴院へ紹介する際は、対応願いたい。	自治医大の教授からも、当院に近い患者を紹介頂けるという話になっている。すでに、シャント形成や透析導入の可能性のある患者も多数抱えているので、しっかり準備していこうと考えている。
H29.3.8	医師会	さいたま市大宮休日夜間急患センターの耳鼻科の医師から、器材が足りなくて診療が難しいという声があったので、対応願いたい。	現在、耳鼻科には常勤医がおらず、うまく管理ができていない可能性がある。新病院では新しい器材を導入したいと考えているが、現状で対応できるところは対応していきたい。
H29.3.8	利用者	地域住民が参加できるよう講堂や研修室を使用して、公開講座や健康相談を行なえるようお願いしたい。	現在、公民館をお借りして公開講座を行っているが、新病院ではエレベーターにて3階まで上がっていただき、大会議室を使用して院内で実施していく。
H29.3.8	学識経験者	入院患者に比べて外来患者が非常に多いので、将来的に地域医療支援病院になるには紹介率を上げていかなければならない。	外来の比重が大きいため、入院へシフトチェンジしていこうと進めている。 外来は専門外来に絞って、なるべく紹介患者さんを優先的に診察することができるように病院全体で意識改革をしていく。